

海外研究助成金贈呈式 ならびに成果発表会

7月25日にタイのチュラロンコン大学において、次いで27日にインドネシアのバンドン工科大学において、研究助成金贈呈式ならびに助成研究の成果発表会を開催しました。

タイ・チュラロンコン大学

7月25日の9時から12時半まで、チュラロンコン大学の講堂にて、助成金贈呈式と成果発表会を開催しました。ステイボン副学長による冒頭報告、瀬谷理事長からの祝辞、スチャダ学長による開催の辞に続いて、今年度の助成対象者10名に瀬谷理事長から贈呈状の授与が行われました。その後、分子生物学と材料工学に関する全体基調講演を経て、メディカルサイエンスと科学技術に会場を分けて、合計9件の研究成果に関するセミナーが開催されました。



助成対象者とチュラロンコン大学関係者、旭硝子財団関係者

インドネシア・バンドン工科大学



バンドン工科大学にて贈呈状を授与する内田専務理事

7月27日、バンドン工科大学(ITB)の講堂において、助成金贈呈式と成果発表会を開催しました。ITBエディ教授(開催委員長)、内田専務理事、在インドネシア日本大使館の枝慶書記官、ITB ジョコ学長の挨拶に続いて、助成対象者10名に内田専務理事から贈呈状が授与されました。研究成果発表は、2005年度に採択された研究助成15件について行われました。なお、本年度のブループラネット賞受賞者のエミル・サリム博士(元インドネシア人口・環境大臣)はボードメンバーとしてITBと関係が深いため、この機会に内田専務理事から、ブループラネット賞についての紹介も行われました。